

令和5年度 学校園評価(関係者評価)シート

学校園名

加古川市立氷丘中学校

1 教育目標	自ら考え、主体的に行動し、夢や目標に向かって未来を切り拓く生徒の育成
--------	------------------------------------

2 基本方針	校訓を理念とした上で、予測困難な社会の変化に主体的に向き合い、他者と協働して課題を解決できる生徒の育成
--------	---

3 めざす生徒像	4 めざす学校像	5 めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> ■ 自ら考えて判断し、主体的に行動できる生徒 ■ 自分の良さや可能性を認識し、未来に希望を持つ生徒 ■ あらゆる他者を、価値ある存在として尊重できる生徒 ■ 多様な人々と協働しながら、より良い社会を創る生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒が生き生きと学び、安心して生活できる学校 ● 教職員が、協働の精神をもって、意欲的に教育活動に取り組む学校 ● 保護者や地域から、信頼と期待が寄せられる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生徒の主体性を伸ばすため、創造的な発想ができる ◆ 多面的な生徒理解に努め、生徒と信頼関係を築くことができる ◆ 目標を把握し、見通しを持って計画的な指導ができる ◆ 相互利益をめざした良好なコミュニケーションがとれる ◆ 自分の感情をコントロールし、伝えることができる ◆ 自己が陥りがちな思い込みの傾向をメタ認知できる ◆ 多様な考え方やスキルを持つ人と協働し、成果を出せる

6 校訓に基づく達成状況

校訓	内容	達成状況
自主	自ら学び、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する	B
創造	自由な発想を持ち、創意工夫し、課題解決に向かう	B
友愛	友達を大切にし、違いを理解・尊重する	A
正義	人間として正しく行動し、道理を守る	A
感恩	思いやりに感謝し、その気持ちを伝える	A
奉仕	地域社会や誰かのために力を尽くし、役に立つ	B

※達成状況

できている	A
だいたいできている	B
あまりできていない	C
できていない	D
わからない	E

7 学校関係者評価

重点評価項目	自己評価	評価指標	改善の方策	自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
自主的・主体的に行動する生徒の育成	B	生徒アンケート 4→B 教員アンケート 21→A 保護者アンケート 2→B	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に取り組める行事、生徒会活動のさらなる充実を図る ・自主的に学習に取り組む手立てを創出する 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動が活発で、生徒たちの自由で力強く創造的な姿勢に学校側の思いが現れている。 ・引継ぎについても主体性を持ちつつ次年度の活動の参考にしている。 ・生徒が自主的に行動できるように工夫されている。自主的な学習について、スタディサプリを使用し適切な対応と実行を心がけている。 ・できる生徒はさらに伸ばして、できない生徒に理解をさせる課題に取り組んでもらいたい。 ・24時間をどのように使うのかを考え実行する力が不足している。 	B
授業改善の推進	B	生徒アンケート 14,17→BB 教員アンケート 12~15→BBBB	<ul style="list-style-type: none"> ・研修機会の確保と授業の相互参観等、授業力向上を目指した取組を計画的、継続的に進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを有効活用しながら教師と生徒が対応できている。 ・ICTの活用が有効的に進むよう研究指導の姿勢が伝わってくる。 ・スタディサプリの導入も軌道に乗ってきており、本当に必要な生徒への活用がさら進み学力の底上げに役立ってほしい。 ・新しい情報は柔軟に取り入れてほしい。 ・3者のアンケート結果から概ね達成できていると思う。 	B
生徒理解に基づいた生徒指導・いじめを許さない集団づくり	A	生徒アンケート 22→A 教員アンケート 16~21→AABBAA 保護者アンケート 5,8→BB	<ul style="list-style-type: none"> ・生活ノートや学校生活に関するアンケート、心の相談アンケートを活用しながら、未然防止・早期発見・早期対応に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が共に助け合って学校生活を送るよう進んで実行している。 ・いじめについての学習がそれなりの成果を出してきている。 ・学校として不登校生徒への対応が進んできている。 ・「氷丘中学校区道徳授業12の約束」の活用はすばらしいと思う。小中一貫して生き方についての考えを深めるという取組・9年を見据えた指針は、地域で見守る私たちも是非何か協力できるのではと考え、それが実現すればより説得力のあるものになるのではと思う。 ・アンケート等で一人一人に向き合っている。 ・生徒が学校が楽しいと思えるのはとても大事で、いじめはダメだと考える生徒が多いのは評価できる。 ・いじめの発見は難しいので、常に気にかけることが大切だが忙しく大変に思う。 	A
学校運営方針に係る取組と情報発信	A	教員アンケート 22,24→BB 保護者アンケート 1,3→AA	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営方針との関連性を意識した教育活動の推進を図る ・組織的な運営による情報発信を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・目指す学校像に向け、学校だより等で生徒の活動を多角的に認め、情報発信をしている学校の姿勢に感謝したい。 ・コミュニティスクールを通しての学校運営方針を教師全体で共有できている。 ・保護者連絡ツールを利用して周知を図れている。 ・ホームページの更新に努めている。 ・掲げる運営方針の実現に向け、内容を細分化し、言葉が素通りしないよう検討され、努力されているのがとても嬉しく思う。 ・学校への訪問時や通学・帰宅途中に生徒たちが親切に対応してくれる。 ・校訓の「友愛」「正義」「感恩」が達成できていると思う。 ・適切な情報発信ができており、保護者に届いている。 	A